

食育だより

2015年2月

～ 食事マナーのおはなし～

食事はおいしく楽しく

食事のマナーとは人に迷惑をかけずにみんなが楽しく食事をするためのものです。マナーは国や地域によって異なりますが、共通して言えることは食べ物への感謝や作ってくれた人への感謝の気持ちを表すことです。また、食事のマナーを学ぶことは社会の一員となる基礎的な人格を養うことでもあります。

「きちんと座って食べる」「お茶碗やお箸をきちんと持つ」「くちゃくちゃと音を立てて食べない」など、家族でもう一度食事のマナーを見直しましょう。

マナー違反check！

こんな食べ方をしていませんか？

- ひじをついて食べる
- テレビを見ながらまたゲームをしながら食べる
- 食事にふさわしくない話をする
- カチャカチャと食器の音をたてる
- 口の中に食べ物を入れたままおしゃべりをする

節分 マメちしき

4つの季節の分かれ目です。今は立春の前日だけが「節分」として残っています。昔は立春から新しい年が始まっていたため、4つの節分の中でも、立春前の節分は大切な節目の行事となったようです。

ところで節分は毎年2月3日だと思っ
ていらっしゃる方も多いのではない
でしょうか。実は天体運行により立
春の日が変化するので年によっては
2月2日や2月4日が節分になるこ
ともあるのです。

ちなみに1985～2024年までは
2月3日、2025年からは2月2日
が節分になります。

(2021年からという説もあります)

今年の恵方は
西南西

また、なぜ豆をまくのでしょうか？
それは「魔（マ）を滅（メツ）する」という目的から、豆を魔除けに使用するようになったと言われています。また、豆は炒ったものを使用します。炒らないと芽がでてきて、縁起が悪いとされていたからだそうです。

参考 「暮らしの歳時記」



編集/発行



～食文化の未来を考える～

株式会社アイコーメディカル